

「市民連合」の広渡清吾東京大学名誉教授と「未来のための公共」が講演します。【日時と場所】8月20日13時30分開会、明治大学中野キャンパス5階ホール。(中野駅北口徒歩約8分)

**憲法改悪阻止
学習会参加を**



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>

印刷部数11万4200部
(購読料は組合費のなかに含まれています)
(年間購読料 千八百円)
定価 五十円

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話03 (5332) 3971 (代表)
FAX03 (5332) 3972
発行人・編集人
三木 勉



禁止活動強化を話し合ったパネルディスカッション

**北支部 組織強化の意識を念頭に
分会活動経験交流集会の報告**

**横のつながりから拡大
仲間を呼ぶために訪問行動**

7月8日〜9日に開催した分会活動経験交流集會では12支部から優れた経験が報告されました。北支部からは今年度から支部組織部長になった宮下幸則さんが、春の月間の取り組みの重点と群の活性化などの組織活動について報告しました。



「拡大運動を忘れずに」と話す宮下さん

【北・内装・宮下幸則さん】春の月間では、社保未加入問題で北支部では莫大な加入があり、これがそのままの状態で何も考えずに拡大ができてしまうというおそれもあったので、横のつながりから拡大をしていく体制をつ

【本部・高見京子記】7月15日、東京工業大学蔵前会館「くらまホール」で午前10時から、石綿全国連絡会議結成30周年記念「アジア・世界の asbestos 禁止を目指す国際会議」が開催されました。全体で2000人、東京土建から71人が参加しました。午前中は国際シンポジウム

**世界各地の活動を交流
原告団の宮島共同代表が発言**

としてオーストラリア、マレーシア、韓国、香港で、Asbest 被害根絶のための活動をしている労働組合、教育機関等から報告がありました。とくに衝撃的だったのは、韓国のある地域に Asbest 岩石がむき出しで住民の生活圏内に点在しており、その地域に Asbest 被害者が集中

の状況を重視しました。次に拡大できる群をめぐり、運動の協力者の輪を広げる。訪問行動がやはり大切です。ただ、誰かいませんかなどつまらない話では耳を傾けてくれません。北支部としては休日行動の取り組みを一つの催しとして全分会が行ないました。それを組合員に知らせる話のネタにして訪問行動しました。私も組織部長として、今年初めて全分会のセンターを回りました。それによって、少し自信がきました。各分会の組織部長から組織部会で話を聞きますが、やはり自分で見る、経験することが何よりも大切です。休日行動の午前中は、さらに仲間を呼ぶために訪問行動

を、新しい加入者も参加し、非常に盛り上がりつつあります。休日行動の参加者は非常に多く集まり、4000人近くになりました。これはふだんの拡大行動のお誘いがよかったですと思っています。北支部では昨年、6月から8月と、分会の悩みごとや分会・群でうまくいっていない内容を出し合って、組織強化

アスベスト禁止を目指す国際会議

している現実が報告されたこととです。アジア・Asbest 禁止ネットワークでは韓国での運動を強化し、石綿安全管理法により Asbest 飛散防止対策での施工を推進するよう国を

運動かし、施工前・施工後の画像を紹介しました。午後は海外の代表が、石綿全国連絡会議が30年にわたり Asbest 被害根絶運動を続けてきたことに敬意を表して記念の盾を授与し、パネルディスカッションが始まりました。討論では、「未来の世代が新しい技術を持って活動を強化したい」「Asbest 禁止ムーブメントを起こしていきたい」と意見が出されました。

運動の後継者をつくる取り組みでは、分会で定例の交流会や相談会を開催するなど、分会が工夫しながら、組合との接点作りに力を入れてい

**接点作りに力入れ
家族ぐるみ参加できる**

ます。休日行動には、全分会とはいきませんが、若い人も家族ぐるみで出てきてくれています。それには奥さんの協力が必要です。私も妻

には極力参加してもらっています。家族で参加できると非常にいいです。それを心がけています。拡大運動ですが、行動することに意義があると思えます。私の所属する北東分会では群長をよんで話をする群長会議を開いています。定例交流会も車で行って、楽しく参加しています。組合員であるからには拡大運動を忘れずにいてほしいと思います。これからもともがなばっていきましよう。

を、新しい加入者も参加し、非常に盛り上がりつつあります。休日行動の参加者は非常に多く集まり、4000人近くになりました。これはふだんの拡大行動のお誘いがよかったですと思っています。北支部では昨年、6月から8月と、分会の悩みごとや分会・群でうまくいっていない内容を出し合って、組織強化

には極力参加してもらっています。家族で参加できると非常にいいです。それを心がけています。拡大運動ですが、行動することに意義があると思えます。私の所属する北東分会では群長をよんで話をする群長会議を開いています。定例交流会も車で行って、楽しく参加しています。組合員であるからには拡大運動を忘れずにいてほしいと思います。これからもともがなばっていきましよう。



家族も楽しんだ神東分会の休日行動

【新国立競技場は朝決まっていたことが何時間かすると突然変わる、尋常じゃない現場だとの証言もある。過重な労働を強いる企業の論理とは何なのか。元請会社の責任も重大だ。国民が熱狂するオリンピックの影で労働者が犠牲になっ

【新国立競技場は朝決まっていたことが何時間かすると突然変わる、尋常じゃない現場だとの証言もある。過重な労働を強いる企業の論理とは何なのか。元請会社の責任も重大だ。国民が熱狂するオリンピックの影で労働者が犠牲になっ

【新国立競技場は朝決まっていたことが何時間かすると突然変わる、尋常じゃない現場だとの証言もある。過重な労働を強いる企業の論理とは何なのか。元請会社の責任も重大だ。国民が熱狂するオリンピックの影で労働者が犠牲になっ

【新国立競技場は朝決まっていたことが何時間かすると突然変わる、尋常じゃない現場だとの証言もある。過重な労働を強いる企業の論理とは何なのか。元請会社の責任も重大だ。国民が熱狂するオリンピックの影で労働者が犠牲になっ

【新国立競技場は朝決まっていたことが何時間かすると突然変わる、尋常じゃない現場だとの証言もある。過重な労働を強いる企業の論理とは何なのか。元請会社の責任も重大だ。国民が熱狂するオリンピックの影で労働者が犠牲になっ

【新国立競技場は朝決まっていたことが何時間かすると突然変わる、尋常じゃない現場だとの証言もある。過重な労働を強いる企業の論理とは何なのか。元請会社の責任も重大だ。国民が熱狂するオリンピックの影で労働者が犠牲になっ

■今年の全建総連教員大の取材先のひとつに「日本一短い手紙の館」があった。福井県坂井市にある丸岡城の6代目城主、本田成重の父である重次が妻へ送った「一筆啓上」の用心／お仙泣かす「馬肥せ」の手紙にヒントを得て、丸岡町(現坂井市)が始めた「二筆啓上賞」に寄せられた作品(手紙)が展示されている。

